

東根市立神町中学校 校長だより <どうせやるなら、力の出し惜しみは、しない！>

行雲流水

No.210 令和4年5月13日発行

「積極果敢な走り」に拍手を送る

校長 寒河江 正人

5月2日に開催された「**北村山中学校駅伝競走大会**」からおおよそ2週間が過ぎた。
ここで、あらためて本校選手団の「**力走ぶり**」を記しておこう。

当日は、**五月晴れ**。

日陰に入ると「**ひんやりするほどのコンディション**」。

湿度は、**20%～30%程度**で低い。

チームが組めず、出場を見合わせた学校も一部ある。

昨冬の大雪による雪解けが遅かったことや「コロナ対策」もあり、

練習らしい練習は、積めていない。

それは、どの学校も大差ない。

男女ともに各3組に分けた計6レース。

各チーム、色とりどりのユニフォームに身を包み、「**ピストルの号砲一発**」駆け出す。

周囲の出方の様子を伺いつつ、スローペースの選手がほとんどのなか、

神中選手団の「**積極果敢な走り**」が、特に目を引く。

レース展開に応じた「計算ずくの走り」もいいのだろうが、

本校の男子諸君も、女子諸君も、決して「力の出し惜しみ」をすることなく、

先頭に立って、集団を引っ張った。

個人の部、女子では、**廣田菜々美さん**が3000mでトップの記録。

男子では、**二瓶耀将くん**が3000mでトップの記録。

チームとしては、女子は、トップと「わずか3秒6の差」で**第2位**。

男子は、2位に「24秒4の差」をつけて**第1位**。

今年も**男女そろって、9月10日（土）に開催される「県大会への出場権」を獲得した。**

今年度の「北村山中学校総合体育大会」の**幕開け**となる種目。

目立たぬところでも地道に「**自主トレ**」を積んできた**本校の選手団の努力**に拍手を送る！！
おめでとう！！ おつかれさん！！